

1 【出題の意図と対策】

文学的文章(小説)の読解で、ここでは、宮城谷昌光の『馬上の星 小説・馬援伝』が題材です。古代中国を舞台に、学問に挫折した馬援とそれを支える兄たちの様子が描かれています。小説を読むときには、登場人物の心情や人間関係に注目することが大切です。ここでは、家族の絆や人生に対する価値観といった普遍的なテーマを読み取りながら、設問に取り組みしましょう。それぞれの設問について、何が問われているのか、文章中のどの部分根拠となっているのかを確認しながら、解答していくことが重要です。

【解答】

- ① a じちよう e にご(り)
- ② 顔
- ③ X 牧畜がしたい
- Y 例 お前はきつと晩成すると言って励ました(18字)
- ④ A 例 馬況が河南太守に任せられたことを聞かされ、すぐに祝辞にいかなければ非礼になるとせかさされた(44字)
- ⑤ 馬況が河南太守に任せられたことを聞かされ、すぐに祝

【解説】

- ② ポイント《慣用句の知識があるかどうか》
「あわせる顔がない」は、ここでは、学問をやめて帰郷した馬援の「留学費をだしてくれた長兄」に対する申し訳なくて会えないという気持ちを表しています。
- ③ ポイント《人物の心情を正しく理解できるかどうか》
馬援の長兄である馬況の様子を捉えます。学問をやめて「うちおれて帰宅した馬援を迎えた馬況はやさしかった」とあり、「辺境へ行って、牧畜がしたいです」と言う馬援に対して、「なんじには大才がある。きつと晩成する」と励ましてくれます。したがって、**X**には「牧畜がしたい」、**Y**には「きつと晩成するからと励ました」などの内容が入ります。
- ④ ポイント《人物の心情を正しく理解できるかどうか》
「首をかしげた」は、疑問や困惑を表す動作表現です。「馬余」と馬員という兄は、つねに不満をもっているらしく、ふたりのことばには陰があり、笑声にも濁りがあった。ところが、いきいきとした笑声には、かつてない澄朗があった」という記述から、普段の兄たちとは明らかに違う様子に馬援がとまどい、何があつたのかと疑問に思っていることが読み取れます。この時点では、まだ馬況の出世については知らされていません。
- ⑤ ポイント《人物の行動の理由を正しくまとめられるかどうか》
馬援は、一人の兄の「兄さんは、河南太守になる。兄さんにめんどろをかけている者としては、祝辞を忘れては非礼となります。いますぐに、祝いにいってこい」ということばを聞いて、急いで馬況の部屋に駆け込んだのです。二人の兄のことばを、指定語句を用いて字数内でまとめましょう。

⑥ ポイント《文章の表現について理解できるかどうか》

イの「これはなにかば遁辞である」は、作者による客観的な説明です。馬援の発言「牧畜がしたいです」の真意を読者に示しています。馬援は、留学費を出してくれた兄への申し訳なさから「やってみたいことはなにもない」とは言えず、苦し紛れに言ったのだということを作者が明かしています。アは師や高弟ではなく、「留学費をだしてくれた長兄へ、あわせる顔がない」というおもい」からくる行動です。馬況について、ウの「役人としてのしたたかさ」は本文からは読み取れません。また、エのような気持ちも読み取れません。

2 【出題の意図と対策】

説明的文章(論説文)の読解で、題材は、岡田英弘『世界の誕生』です。前半は「歴史とは何か」について、後半は「時間の測定と暦の起源」について書かれています。それぞれの内容について、筆者の考えを読み取っていきましょう。論説文を読むときには、段落ごとに内容を捉え、段落と段落のつながりを考えながら、読み進めることが大切です。

【解答】

- ① c 営(み) f 伴(つて)
- ② エ・力 (順不同)
- ③ エ
- ④ 例 自分の体で測ることが出来ず、規則正しい周期運動をしている物体の周期を単位にしてようやく測る(45字)
- ⑤ X 区別しなければならぬ
- Y 個人の一生の長さ
- ⑥ ウ

【解説】

- ② ポイント《文法(助動詞)の知識があるかどうか》
a 「まい」と、エ「たい」、カ「ようだ」は、助動詞です。「ま」は打消推量、「たい」は希望、「ようだ」は推定の意味を表します。なお、ア「は」とイ「を」は助詞、ウ「かなえ(かなえる)」とオ「頑張(頑張る)」は動詞です。
- ③ ポイント《文章の内容を正しく理解できるかどうか》
エは、第二段落の「歴史が対象とする時間と空間が、どちらも一個人が直接体験できる範囲を超えた大きさのものである」「全く一個人の体験の範囲にとどまる叙述は、せいぜいが日記か体験談であって」という記述と合致します。アは、範囲が異なるだけで、日記や体験談も時間と空間にかかわるものなので誤り。イは、「日記や体験談は順番をつけずに語るもの」という記述が、ウは、「ある一つの国に限定されたもの」が本文に書かれていない内容なので誤りです。
- ④ ポイント《文章の内容を正しくまとめられるかどうか》
指定語句を手掛かりに本文を読みます。傍線部のある第四段落に「つまり空間は自分の体で測れる」とあり、第六段落に、時間の長さを測るには「規則正しい周期運動をしている物体を見つけて、その周期を単位にして、時間を同じ『長さ』に区切る」「周期を使えば、その長さを単位にして時間を区切る、つまり測ることが出来る」とあります。「時間を区切る」が「時間を測る」と同義であることを理解し、空間は体で、時間は規則正しく動く物体の周期を使って測る、という内容を字数内でまとめます。
- ⑤ ポイント《文章の内容を正しく理解できるかどうか》
傍線部のある第七段落に「一つは」、続く第八段落に「もう一つの大きな問題は」とあるので、段落ごとに内容を捉えます。第七段落では、「一日」という単位が「一月の中での、どの一日か」、「一月」という単位が「二年の中での、どの一月か」を「区別しなければならぬ」ことが、第八段落では、「人間の一生が、一年よりははるかに長いこと」「十二年でも、個人の一生の長さに比べては短すぎる」ことが指摘されています。「一日」、「一月」、「一年」をどうやって区別するかが問題であると筆者は述べているのです。

⑥ ポイント《文章の内容を正しく理解できるかどうか》

ウは、最終段落の「年・月・日で区切った時間の一切れ一切れに番号を振って、数字によって過去の時間を保存し、未来の時間を管理することになる。これが暦の起源である」という記述と合致します。アは、「歴史学は何世代にも渡る研究が必要である」という記述が本文にないので誤り。イは、「一年」と「一月」の地球と月が反対です。「月が地球の周りを回る公転の周期」が「一月」、「地球が太陽の周りを回る公転の周期」が「一年」です。エのような内容は本文に書かれていません。

3

【出題の意図と対策】

平安時代の女流作家、清少納言の文体について論じた融合文の読解問題で、筆者は作家の下重暁子です。筆者は、清少納言の『枕草子』の文体が短歌よりも俳句に近く、清少納言自身が「俳句人間」の特質を備えていたと述べています。俳句と短歌の表現の違い、「俳句人間」と「短歌人間」の特徴の違いなど、対比的な構造で論が展開されているのが特徴です。筆者の主張の核心部分と、それを支える具体例や根拠を正確に読み取ることが重要です。文章全体の論理構造を把握し、筆者独自の文学観を理解したうえで設問に答えていきましょう。

【解答】

- ① イ
 - ② X 言い切って終わり
 - ③ Y 素材に対する感想
 - ④ ウ
- 【例】 どう読み取るかは読む人に任せる（15字）
II より多く著

【解説】

① ポイント 《文章の内容を正しく理解できるかどうか》
引用された『枕草子』の「海は、／水うみ、／與謝の海、／川口のうみ。」について、筆者は「短く言い切るリズム感」「いろいろな言葉を削ってできるだけ少ない言葉で言いたいことを表現しようとする」「それで十分に意味は通じるし一種のテンポができてくる」と述べています。短いことばでも意味は通じるし、リズム感もある、ということなのでイが正解です。アは「感情を豊かに込めて」は短歌人間の特徴です。ウは、本文から読み取れない内容です。エは「複雑な内容を整理して」とは本文に書かれていません。

② ポイント 《文章の内容を正しく理解できるかどうか》
本文の中ほどで、筆者は俳句と短歌の違いを比較して述べています。「五七五の俳句なら、言い切って終わり」となるものが、短歌では「五七五でさし出した素材に対する感想を加えなければならなくなる」とあるので、Xには「言い切って終わり」、Yには「素材に対する感想」が入ります。筆者にとつて俳句は素材をそのまま提示するもの、短歌はそれに感想を付け加えるものとして対比されているのです。

③ ポイント 《文章の内容を正しく理解できるかどうか》
「俳句人間」について筆者は、「無駄を省き、必要のない叙情性をカットする」「叙情が苦手」「叙情を加えることにてれがあり恥ずかしがりやでもある」と説明しています。したがって、ウが正解です。アは「あえて和歌は不得意に見せていた」とは本文から読み取れません。イは「筆者の影響を受け」という内容は読み取れません。エは「自己主張が非常に強い」「奇をてらった表現を用いて」とは本文に書かれていません。

④ ポイント 《文章の内容を正しくまとめられるかどうか》

I は、清少納言の文体を「意地の悪い文学」と評した部分を本文から探します。「彼女がさし出すものは素材だけで、あとは読む人、見る人に任せる」、「私達がそれをどう読み取るかは、私達自身に任される」とあります。「私達」が「読む人」であることを捉え、清少納言が差し出した素材を「どう読み取るか」は「読む人に任せる」という二点をおさえ、前後に合うように字数内でまとめます。II は、文章の中ほどで「今の時代、エッセイと一般的に呼ばれるものは、随想でもあり評論でもあり、様々なジャンルを含んでいいるが、『枕草子』がより多く著者の思いを率直に投げかけている所に私は共感を覚えている」と書かれています。現代に書かれたエッセイと比べても、「枕草子」には、著者の思いがより多くあらわれているところに、筆者は共感しているのです。

4

【出題の意図と対策】

近年「読む」能力とともに、「話す・聞く・書く」能力の育成に力が入られています。入試においては、「書く」能力を判定する記述式の問題とともに、スピーチ・発表・話し合いなど、「話す・聞く」能力を判定する会話形式の問題も頻繁に出題されています。話し合い形式の問題では、個々の発言の意味や主張内容をおさえるとともに、問題で用いられている資料を正確に読み取ることが大切です。普段から資料を使った問題などに関心を向けて、資料のポイントをつかむ練習をするように努めましょう。

【解答】

- ① イ
 - ② ウ
 - ③ イ・オ（完答・順不同）
 - ④ Y
- 【例】 ウ（Y・Zで完答）

（なぜなら、）準備に図書室を利用したり、紹介された本を読みたい人が出てきたりすると思うからだ。具体的には、図書室にないビブリオバトル使用本は図書室で購入展示すると思う。（80字）

【解説】

① ポイント 《部首の知識があるかどうか》
ア「関」、ウ「開」、エ「間」の部首は「門（もんがまえ・もん）」ですが、イ「聞」の部首は「耳（みみ）」です。

② ポイント 《資料を論理的に読み取ることができかどうか》
「結衣さんの意見が論理的なものとなるために」という設問文の条件に注意して考えましょう。アは、「月に4回以上」なので、「4〜6回」「7〜9回」「10回以上」の三つの項目の数値を合計して考えます。小学1〜3年生は56・3%、小学4〜6年生が41・1%なので、「三割以下」が誤りです。イは、中学生で「0回」と回答した人の割合は48・9%なので、「半数を超えている」が誤りです。ウは、【資料I】の内容に合っています。「月に1回以下」なので、「1回」と「0回」の数値を合計して考えることに注意しましょう。エは、「高校生の半分以上」が誤りです。

③ ポイント 《発言の特徴を理解できるかどうか》
アは、将太さんは資料を提示していないので誤りです。イは、結衣さんの一回目、二回目の発言内容に合っています。ウは、香苗さんは「それだ話題を元に戻す」ことはしていないので誤りです。エは、将太さんは二回目の発言で、「調査の結果についての疑問点を挙げ」ていますが、そのあと「他の人の意見をまとめて一つの結論を導いている」ことはしていません。オは、正樹さんの三回目の発言から、あらかじめ調べてきたことがわかるので合っています。

④ ポイント 《資料を適切に利用して、論理的な文章が書けるかどうか》

Yで選んだ取り組みと、Zがかみ合うように注意して書きましょう。アは、理由として、資料がある図書室は学習や話し合いに適しているから、具体策として勉強や話し合いのしやすい環境づくりや、話し合いスペースの予約システムを作るなどが考えられます。イは、理由として、障害のある人に対応しやすいから、具体策として、公立図書室と連携して取り扱い数を増やることができるから、図書室の開放時間延長が期待できるから、具体策として、近隣の方やシルバー人材センターにお願いするなどが考えられます。

令和8年度 岡山学芸館高等学校

県外入試 解答解説（英語）

1 聞き取り検査では、絵を使った問題、メモを完成させる問題、短めの会話や英文についての質問に対する答えを選ぶ・書く問題などが出題されます。重要と思われるところはメモにとりながら聞きましょう。

問題A 【正解】(1) エ (2) ア

【放送文と和訳】

(1) I am going to eat a banana and an omelet for breakfast.

(訳) 私は朝食にバナナ1本とオムレツを食べるつもりです。

(2) It was snowy yesterday. My brother and I made snow balls and threw them at each other.

(訳) 昨日は雪でした。兄〔弟〕とぼくは雪玉を作っておたがいに投げ合いました。

問題B 【正解】(1) ウ (2) イ

【放送文と和訳】

(1) A : Emma, I have a cat at home. / B : Really? I love cats. Is it a boy or a girl? / A : She is a girl. Her name is Tama. / B : What color is she?

(訳) A : エマ、ぼくは家でネコを飼っているんだよ。 / B : 本当? ネコは大好きなの。男の子? 女の子? / A : 女の子だよ。名前はタマだよ。 / B : 彼女は何色なの?

(2) A : Did you eat anything in the morning? / B : No. I didn't have time. / A : That's not good. You have to eat breakfast. / B : I know. Do you have any ideas to help me get up earlier?

(訳) A : きみは朝に何か食べた? / B : いいえ。時間が無かったの。 / A : それはよくないね。朝ごはんを食べないといけないよ。 / B : わかっているわ。私が早起きするのに役立つ何かいいアイデアはある?

問題C 【正解】(あ) Saturday (い) nine (う) ticket

【放送文と和訳】

Hi, Ken. We talked about going to the Sunny Museum next Saturday. I looked at the website. How about taking a train at 9:20 on Saturday morning? Then, we can get to the Sunny Museum Station at 10:00. The museum has some classes we can learn about art in. Let's join one. Also, we can enjoy looking at many beautiful pictures. Don't forget to bring your ticket for the museum! Bye.

(訳) こんにちは、ケン。次の土曜日にサニー美術館へ行くことを話したよね。ウェブサイトを見たよ。土曜日の朝、9時20分の電車に乗るのはどう? そうするとサニー美術館駅に10時に着けるよ。美術館では美術について学べるいくつかの講座があるんだ。それに参加しよう。あと、美しい絵をたくさん見て楽しめるよ。きみの美術館のチケットを持ってくるのを忘れないでね。じゃあね。

問題D 【正解】(1) ア (2) the cooking class

【放送文と和訳】

A : Hello, everyone. Next week, we are going to have two classes. Students can join one of the classes for free. The first class is a cooking class. It will start at 3:30 next Saturday. If you want to join the class, please come to Room 3 at 3:15. You will need an apron for the class. Second, the dance class will start at 3:00 next Sunday. You can enjoy dancing. If you join the class, you will need to wear comfortable clothes you can move in. The class will be in the gym. We will exercise for 10 minutes before the class. Please come to the gym at 2:50. Now, please choose the class you want to join. / B : I'm interested in these two classes. But I don't think we will be free next Sunday. My mother said we would go to a local event on that day.

(訳) A : みなさん、こんにちは。来週、私たちは2つの講座を開きます。生徒はそのうちの1つに無料で参加できます。最初の講座は料理講座です。次の土曜日の、3時30分に始まります。参加したい人は、3時15分に3番教室に来てください。その講座にはエプロンが必要です。次に、ダンス講座は次の日曜日の3時に始まります。ダンスを楽しめます。この講座に参加する人は、動きやすい服を着てくる必要があります。講座の場所は体育館です。講座の前に10分間運動をします。2時50分に体育館に来てください。では、参加したい講座を選んでください。 / B : 私は2つの講座とも興味があるわ。でも次の日曜日はひまではないと思うの。母がその日は地域のイベントに行くと言っていたわ。

2 資料（ウェブサイト）を含む会話文読解の問題です。適語補充、適語句選択、語形変化、内容真偽、資料と会話文から適切な選択肢を読み取る問題などが出題されます。適語補充では空所の前後の内容や資料をもとに、空所にどのような内容を入れればよいのかを考えましょう。

【正解】(1) イ (2) closer[nearer] (3) ate (4) エ (5) エ

【全訳】

ミカ：来週の日曜日に、友だちのボブといっしょに昼ごはんを食べる予定だよ。①計画を立てよう。どのレストランに行く? / レイチェル：私たちの市には、よいレストランがたくさんあるわね。このウェブサイトを見てみよう。私はパスタかカレーが食べたいわ。 / ミカ：ああ、私もそれらの料理が好きよ。見て。駅からは、カレーストリートがキッチンローマより②近いわよ。カレーストリートに行かない? / レイチェル：待って。ボブのことを考えないといけないわ。 / ミカ：そうよね。先月いっしょにラーメンを③食べたとき、ボブはラーメンのようなめん類が大好きだと言っていたわ。それなら、ラーメンさくらがいいんじゃない? / レイチェル：それはいい考えではないと思うわ。そこはショッピングモールのフードコートにあるから、うるさすぎるかも。 / ミカ：そのとおりのね。話ができる静かな場所がいいわね。レイチェル、あなたと私は駅の近くの同じ地域に住んでいるわよね。でも、ボブはちがう地域に住んでいるわ。 / レイチェル：このレストランは、ボブにとって行きやすいと思うわ。私たちもそこにバスで行けるわね。いっしょにそこに行くのはきっと楽しいわ。 / ミカ：いいわね。わかったわ、このレストランにしましょう。あっ、人気料理を見て。そこでパスタが食べられるわ。 / レイチェル：なんてすばらしい④計画！ボブもこのレストランを気に入ってくれるといいな。

【解説】

- 来週の日曜日について「計画を立てる」場面。planを入れると1つ目はmake a plan「計画を立てる」で、2つ目はWhat a great plan!「なんてすばらしい計画!」となり対話の流れに合う。
- 対話の流れより、Curry Street と Kitchen Rome について話しており、空所の後にthan Kitchen Rome とあるため、比較級が入るとわかる。表を見るとCurry Streetは駅から5分、Kitchen Romeは10分なので、「駅からはカレーストリートがキッチンローマより近い」という文と考える。close「近い」の比較級closerが適当。nearを使ってもよい。
- 文中にlast month とあるため過去の文。eat「食べる」は不規則動詞で、過去形はate。
- レイチェルの4番目の発言より、バスで行くレストランを表から探すとRestaurant Fuji と Cafe Ocean にしぼられる。また、ミカの最後の発言に「そこでパスタを食べられる」とあり、人気の料理の欄を見ると、Cafe Ocean でSeafood pasta が食べられることが分かるため、エ Cafe Ocean が適当。
- エ「レイチェルとミカは次の日曜日、20分以上バスに乗る必要はありません。」→表とレイチェルの4番目の発言、ミカの最後の発言を参照。

3 イラストの内容に合うように、日記内の空所にあてはまる英文を書く問題です。英文を書く際は、指定された単語に注目して、前後の文に合うように書きましょう。

【正解】(1) (例) was[is] visited by many people (2) (例) borrowed three books

【全訳】

9月8日
朝食のとき、アンは私に市立図書館について話してくれました。①彼女は、それが毎日多くの人に訪れられていると言いました。私とその図書館に興味を持ったので、午後に彼女が私をそこへ連れて行ってくれました。たくさんの本がありました。②私は家で読むために3冊の本を借りました。そのあと、私たちはギルバートに会ってレストランへ行きました。いっしょに夕食を楽しみました。

【解説】

- 指定語のvisited とイラストから、「多くの人がその図書館を訪れる」という内容にすると考えるが、主語がitのため受け身の文にする。文の動詞saidに合わせてbe動詞は過去形にして、(She said it) was visited by many people (every day) とする。
- 指定語のthree とイラストから家で読むための本を3冊借りたと考える。借りるはborrow、本を3冊借りているので、three books として(I) borrowed three books (to read at home.) とする。

4 複数の人物による会話をもとにした読解問題です。適文選択、適語句補充、適語句選択、内容真偽などの問題に答えます。読むスピードや、複数の発言の内容をもとに総合的に判断する能力などが求められます。

【正 解】(1) **エ** (2) a foreign family brought pool toys (3) **エ** (4) **イ** (5) **イ**

【全 訳】

■ 話し合い

グリーン先生：こんにちは、ミツルとカナ。何をしていますのですか。／ミツル：こんにちは、グリーン先生。ぼくたちは市の観光協会のためのポスターを作っています。先週、そこを訪れてスタッフの人たちと話しました。／カナ：彼らは、たくさん外国人旅行者が私たちの市に来てくれてうれしいと言っていました。でも、いくつか問題があるそうです。／グリーン先生：どんな問題ですか。／カナ：私たちの市は温泉で ^(a)有名です。多くの人がそこで楽しみ、くつろぎます。でも、日本には温泉を使用するための特別なルールがあります。その中には、ほかの国では一般的でないものもあります。／グリーン先生：そのとおりですね。私が初めてこの市に来たとき、温泉に行くことにとっても興味がありました。私の国ニュージーランドでは、普通、温泉で水着を着ます。でも、日本では水着を着ないのが普通です。それには驚きました。／カナ：なるほど。外国からの旅行者は、そのようなルールを知らないことがあります。／ミツル：スタッフの方が言っていました、ある外国人の家族が温泉にプール用のおもちゃを持ってきたそうです。彼らは、温泉をプールのような場所だと思ったのです。／グリーン先生：ああ、わかります。ニュージーランドでは、公衆プールのような温泉もありますから、^(b)彼らがなぜそうしたかわかります。／ミツル：だからぼくたちは、「日本の温泉の楽しみ方」についてのポスターを作ろうと思っています。／グリーン先生：いいですね。ポスターは外国人旅行者だけでなく、ホテルのスタッフや日本人の旅行者にも役立つでしょう。^(c)あなたたちは何を書くつもりですか。／カナ：まず、お風呂につかる前に体を洗うべきだと書きます。それから、お風呂に泡や石けんを入れてはいけません。／ミツル：日本の温泉は、つかってリラックスするための場所ですよ。／カナ：はい。温泉では飛び込んだり泳いだりしてはいけません。／ミツル：そうですね。それから、タオルのような物をお風呂に入れてはいけません。／グリーン先生：いいポイントですね。そして、お風呂のエリアでカメラや携帯電話を使ってはいけません。写真を撮ってはいけないことを知らない旅行者もいるかもしれません。あなたたちのポスターはきつととてもみんなの役に立つと思います。／ミツル：最後に、脱衣所にもどる前に体を拭くべきだということも書けます。／カナ：今、私は温泉についてたくさんのルールがあるとわかりました。多くの外国人旅行者がポスターを見てルールを理解し、温泉を楽しんでほしいです。

■ ミツルが部活で書いたメモ

ポスターを作るために、ぼくたちは「日本の温泉の楽しみ方」についてのルールのリストを作りました。カナはぼくたちのポスターが ^(d)みんなが温泉についてのルールを理解して楽しむのを助けることを願っています。ぼくもそう願っています。

【解 説】

- (1) 空所をふくむ文は「私たちの市は温泉で（ ）です。」という意味。**エ**の famous を選ぶと、be famous for ～「～で有名な」ができて、「私たちの市は温泉で有名です。」となり、多くの旅行者が来るという流れにも合うため、適当。
- (2) 下線部の文にある they did it は、前に出てきた内容を指す。直前のミツルの発言にある a foreign family brought pool toys をあてはめると「なぜ外国人の家族が温泉にプール用のおもちゃを持ってきたか理解できます」となり、内容に合う。
- (3) 直後のカナの応答では、ポスターに書く内容について具体的に説明している。**エ**の What are you going to write about「あなたたちは何を書つもりですか」を選ぶと、流れに合う。
- (4) **イ**「グリーン先生は温泉を使うためのルールは各国で同じではないと言いました。」という意味。グリーン先生の3番目の発言の内容と合っている。
- (5) 空所をふくむ文は「カナはぼくたちのポスターが温泉を（ ）、それらを楽しむことを願っています。」という意味。**イ**を入れると、Kana hopes that our poster will help everyone understand the rules for hot springs and enjoy them.「カナはぼくたちのポスターが、みんなが温泉についてのルールを理解して楽しむのを助けることを願っています。」となり、カナの最後の発言の内容に合う。

5 長文読解問題です。日本文の空所補充、適語句選択、適語句補充、語順整序、内容真偽などの問題で構成されています。総合的な読解力が求められます。また、本文の語数が多いので、読むスピードも求められます。

【正 解】(1) **イ** (2) ① (例) 形が悪ければおいしい(味がする) ② (例) 捨てずに食べる (3) **ウ** (4) made me think about how many (5) waste (6) **ア、エ** (順不同)

【全 訳】

私が子どものころ、よく祖母の家で週末を過ごしました。祖母は庭のある小さな家に住んでいます。私が祖母を訪ねると、祖母はいつも多くのことを教えてくれました。私が祖母から学んだ中で、いちばん大切な ^(a)教えは「もったいない」という考えでした。それは、リデュース (減らす)、リユース (再利用する)、リサイクル (リサイクルする)、そしてリスペクト (大切にする) を意味します。

祖母は庭でたくさんの野菜を ^(b)育てるのを楽しんでいました。私はよく祖母を手伝うためにそこで働きました。植物に水をやったり、草抜きをしたりしました。野菜を収穫するのは、私にとっていちばん楽しい活動のひとつでした。大きくて健康な野菜を見るのが好きでした。一方で、形の悪い野菜もたくさんありました。祖母はそういった野菜も収穫していました。私は「それらを捨てるのですか」と祖母に聞きました。祖母は「いいえ、捨てませんよ。食べます。形は悪いけれど、おいしいはずですよ」と答えました。私は ^(c)彼女の答えに驚きました。夜になると、祖母はそれらを夕食に料理してくれました。祖母は野菜のどの部分も決して無駄にしませんでした。たとえば、大根を料理するとき、白い部分のみそ汁に、葉っぱは炒め物に、皮でさえ漬物に使っていました。祖母は「小さな部分にも命があると思っています。使わずに捨ててしまうのは、もったいないです」と言いました。初めはその言葉の意味がよくわかりませんでした。祖母の料理はいつもとてもおいしかったです。今では、祖母の行動は、ごみを減らしていたのだとわかります。

^(d)私は、祖母の「もったいない」の考えをいろいろな場面で見ました。祖母は裁縫が得意でした。服を簡単に捨てず、よく直していました。また、古い服からかばんや小物を作っていました。祖母は「物を簡単に捨てないで、再利用しようとするべきです」と言っていました。時には、彼女の友だちが着物を持ってきて、それでドレスを作ってほしいと頼むこともありました。祖母が作るドレスやバッグはすてきでした。買い物に行くときは、ビニール袋を使わず、いつも自分の袋を持って行っていました。^(e)彼女の考え方は私に、自分がどれだけ多くの物を再利用しようと思わずに捨てていたかを考えさせました。

私は、人々がいかに簡単に安い物を買って、数回使っただけで捨ててしまうかに気づくようになりました。祖母の暮らし方とはとても違います。祖母は今でも自分の家に住み、使う物すべてを大切にしています。祖母の考え方は、物と、それを作った人の両方への感謝の気持ちを私に教えてくれました。

私は、日々の生活の中で「もったいない」の考えを持って生きようとしています。リサイクルのためにごみを注意深く分別しています。祖母がときどき野菜をくれるときは、小さな部分も命を持つ ^(f)ごみではないものなので、それらを料理しようとしています。「もったいない」の考えは、私に祖母のことを思い出させます。もっと多くの人が「もったいない」を知れば、世界はもっとよい場所になると私は信じています。

【解 説】

- (1) (a) 「私が祖母から学んだ中で、いちばん大切な（ ）は『もったいない』という考えでした。」という文の主語となる部分。lesson「教え、教訓」を入れると、「もったいない」という考え＝祖母から学んだこと、という内容にも合うため、適当。
(b) 「祖母は庭でたくさんの野菜を（ ）楽しんでいました。」という意味の文。enjoy～ingで「～して楽しむ」を表す。grow「育てる」の-ing形のgrowingが適当。
- (2) このherはナナコの祖母を指す。直前のナナコの祖母の発言内容をまとめる。
- (3) この段落ではナナコの祖母の「もったいない」の考えを実践するさまざまな行動について説明している。She also made bags and small things from her old clothes. という内容と合う**ウ**が適当。
- (4) 語群の made と「考えさせました」という日本語から〈make＋人＋動詞の原形〉「(人)に～させる」を作ると考え、made me think about とする。()のあとに things があるので how many (things)「どのくらい多くの(もの)」を作り、aboutのあとに続ける。
- (5) 「祖母がときどき野菜をくれるときは、小さな部分も命を持つ（ ）ではないものなので、料理しようとしています。」という意味の文。becauseのあとのtheyは、文の前半にあるthe little piecesを指す。よって、第2段落にあるwaste「ごみ」を入れると本文の内容に合う。
- (6) **ア**「ナナコは週末によく祖母を訪ね、庭で彼女を手伝いました。」→本文第1段落、第2段落前半の内容と合う。**エ**「ナナコは祖母が、簡単にものを捨てる人たちとは全く違うやり方で生活していることに気づきました。」→本文第4段落の内容と合う。

令和8年度 岡山学芸館高等学校 県外入試 解答解説(数学)

1

【正解】 ① 3 ② 8 ③ $-2x+4y$ ④ $-4ab$ ⑤ $-10-\sqrt{2}$ ⑥ $(x=)-4, 9$ ⑦ $54(^{\circ})$
 ⑧ $108\pi(\text{cm}^2)$ ⑨ $(n=) 5, 8$ ⑩ 16(個)

【解説】

⑧ おうぎ形ABCを直線*l*を軸として1回転させてできる立体は、半径が6cmの半球だから、
 その表面積は、 $4\pi \times 6^2 \times \frac{1}{2} + \pi \times 6^2 = 72\pi + 36\pi = 108\pi(\text{cm}^2)$

⑨ *n*は自然数で、 $9-n$ も自然数だから、 $1 \leq n \leq 8$ である。 $n=5$ のとき、 $\sqrt{9-5}=\sqrt{4}=2$ 、 $n=8$ のとき、 $\sqrt{9-8}=\sqrt{1}=1$
 よって、 $n=5, 8$

⑩ データ数が64個のとき、第3四分位数はデータの小さい方から48番目の値と49番目の値の平均値である。第3四分位数は104.5gで、これがデータの小さい方から48番目の値と49番目の値の平均値であることから、105g以上のじゃがいもは、重さの軽い方から数えて49番目から64番目のものである。よって、その個数は、 $64-49+1=16$ (個)である。

2

【正解】 ①(1) $x+y$ (2) $12x$ (3) $\frac{26}{3}y$ (4) $12x+\frac{26}{3}y$ ② (A班) 6(人)、(B班) 9(人)

【解説】

① 図書委員は15人で、A班を*x*人、B班を*y*人とおくと、 $x+y=15$ …①である。また、A班では*x*人が1人12冊ずつラベルを貼るから、 $12 \times x = 12x$ (冊)の本にラベルを貼っている。一方、B班では、*y*人が1人8冊ずつラベルを貼った本が、 $8 \times y = 8y$ (冊)あり、残りを*y*人の $\frac{2}{3}$ 、つまり、 $\frac{2}{3}y$ 人が1冊ずつラベルを貼った $\frac{2}{3}y$ 冊の本があるから、全部で $8y+\frac{2}{3}y=\frac{26}{3}y$ (冊)の本にラベルを貼っている。

よって、ラベルを貼った本の冊数について、 $12x+\frac{26}{3}y=150$ …②という式が成り立つ。

② ① $\times 3$ より、 $36x+26y=450$ …③ ③ $\times 26$ -②より、 $-10x=-60$ 、 $x=6$ ③に代入して、 $y=9$
 よって、A班が6人、B班が9人。

3

【正解】 ① 27日、28日、29日、30日 ② $\frac{1}{14}$ ③ $\frac{5}{14}$

【解説】

2枚のカードの取り出し方は全部で、 $4 \times 7 = 28$ (通り)ある。箱Aの中から取り出したカードに書かれた数が*a*、箱Bの中から取り出したカードに書かれた曜日が*b*であることを(*a*, *b*)で表す。

① (*a*, *b*)=(4, 金)のとき、第4週の金曜日の27日から4日間ランニングをするから、27日、28日、29日、30日

② 13日にランニングを行うのは、(*a*, *b*)=(2, 木)、(2, 金)の2通りある。よって、確率は、 $\frac{2}{28} = \frac{1}{14}$

③ 木曜日にランニングを行うのは、(*a*, *b*)=(1, 木)、(2, 水)、(2, 木)、(3, 火)、(3, 水)、(3, 木)、(4, 月)、(4, 火)、(4, 水)、(4, 木)、の10通りある。よって、確率は、 $\frac{10}{28} = \frac{5}{14}$

4

【正解】 ① $0 \leq y \leq 9$ ② $(y=)\frac{1}{2}x+6$ ③ 30 ④ $P(\frac{4}{3}, \frac{20}{3})$

【解説】

① 関数 $y=\frac{1}{4}x^2$ で $-4 \leq x \leq 6$ において、 $x=6$ のとき、 $y=\frac{1}{4} \times 6^2=9$ 、 $x=0$ のとき、 $y=0$ よって、*y*の変域は、 $0 \leq y \leq 9$

② 点Aの座標は、 $y=\frac{1}{4} \times (-4)^2=4$ よりA(-4, 4)、点Bの座標は、 $y=\frac{1}{4} \times 6^2=9$ よりB(6, 9)

直線ABの傾きは、 $\frac{9-4}{6-(-4)} = \frac{1}{2}$ 直線ABの式を $y=\frac{1}{2}x+b$ とおいて、 $x=6$ 、 $y=9$ を代入すると、 $9=\frac{1}{2} \times 6+b$ 、 $b=6$ より、 $y=\frac{1}{2}x+6$

③ 直線ABと*y*軸との交点をQとすると、Q(0, 6)だから、OQ=6

よって、 $\triangle OAB = \triangle OAQ + \triangle OBQ = \frac{1}{2} \times 6 \times \{0 - (-4)\} + \frac{1}{2} \times 6 \times (6 - 0) = 12 + 18 = 30$

④ $\triangle OAP = \triangle OAC$ となる時、2点P、Cを通る直線は直線OAと平行である。直線OAの傾きは、 $\frac{0-4}{0-(-4)} = -1$ より、直線PCの式は、 $y=-x+c$ とおける。点Cの座標は(4, 4)だから、 $y=-x+c$ に $x=4$ 、 $y=4$ を代入して、 $4=-4+c$ 、 $c=8$ より、直線PCの式は、 $y=-x+8$ である。よって、求める点Pの座標は、直線ABと直線PCとの交点だから、 $y=\frac{1}{2}x+6$ と $y=-x+8$ を連立方程式として解く。したがって、 $\frac{1}{2}x+6=-x+8$ より、 $x+12=-2x+16$ 、 $3x=4$ 、 $x=\frac{4}{3}$ 、 $y=\frac{20}{3}$ より、 $P(\frac{4}{3}, \frac{20}{3})$

5

【正解】 ①(ア) (4) (イ) (11) (ウ) (8) (エ) (14)

②(オ) $\frac{16}{3}$ ③(1)(カ) 2 (キ) 1 (2)(ク) 1 (ケ) 3

【解説】

② $\triangle ABC \sim \triangle DFB$ だから、AB : DF = BC : FB、 $8 : DF = 6 : 4$ 、 $6DF = 32$ 、 $DF = \frac{16}{3}$ (cm)

③(1)(カ)(キ) $\triangle ADG$ と $\triangle BFG$ で、DA // BEより、錯角は等しいから、 $\angle ADG = \angle BFG$ 、 $\angle DAG = \angle FBG$

よって、2組の角がそれぞれ等しいから、 $\triangle ADG \sim \triangle BFG$ AD : BF = DG : FG = 2 : 1

(2)(ク)(ケ) (1)より、 $\triangle ADG \sim \triangle BFG$ だから、 $\triangle ADG$ と $\triangle BFG$ の面積比は、 $2^2 : 1^2 = 4 : 1$

ここで、 $\triangle BFG$ の面積を*S*とすると、 $\triangle ADG = 4S$ …(i) $\triangle AFG = \frac{1}{2} \triangle ADG = 4S \times \frac{1}{2} = 2S$ …(ii)

また、 $\triangle ABF = \triangle BFG + \triangle AFG = S + 2S = 3S$ で、BF = EFだから、 $\triangle AEF = \triangle ABF = 3S$ …(iii)

(i)、(ii)、(iii)より、四角形ADFE = $4S + 2S + 3S = 9S$ …(iv) さらに、 $\triangle CEF$ と $\triangle CAD$ で、DA // FEより、同位角は等しいから、 $\angle CEF = \angle CAD$ 、共通な角より、 $\angle ECF = \angle ACD$ よって、2組の角がそれぞれ等しいから、 $\triangle CEF \sim \triangle CAD$ AD : EF = 2 : 1より、 $\triangle CAD$ と $\triangle CEF$ の面積比は、 $2^2 : 1^2 = 4 : 1$

よって、四角形ADFEと $\triangle CEF$ の面積比は、 $(4-1) : 1 = 3 : 1$ だから、(iv)より、 $\triangle CEF = 9S \times \frac{1}{3} = 3S$

$\triangle BFG = S$ より、 $\triangle BFG : \triangle CEF = S : 3S = 1 : 3$